



# 新しい朝

府中市立府中第十中学校  
学校だより No.3  
平成 29 年 6 月 30 日

## 双葉山関は・・・

校長 竹内 康裕

第 35 代横綱 双葉山関は、いまだに破られていない 69 連勝という大記録を作った昭和の大横綱です。ちなみに、千代の富士関は 53 連勝（歴代 3 位）、白鳳関は 63 連勝（歴代 2 位）です。当時（昭和初期）の大相撲は年間 2 場所制で一場所あたり 11 日～13 日の開催でしたから、足掛け 3 年間ずっと勝ち続けた計算です。全勝優勝の連続記録もさることながら、力士として活躍できる時間の短かった当時に 3 年間一度も負けずに戦い続けた精神的重圧、それを支えた彼の精神力や稽古はどのようなものだったのでしょうか。

双葉山関の相撲を表す言葉に「後の先」（ごのせん）というものがあります。武道全般に疎い私には実際にそれを体験する機会も、ましてやその能力もあるはずはなく、言葉による説明でおおよそを知るのがやっとです。相撲では、立ち合いで相手より一瞬あとに立ちながら、当たり合った時には先をとっていることだそうです。一瞬先に立った相手に対して遅れて立ったほうが低くていい角度で入ることができる。そういう作戦とも言われています。

双葉山関は小さいころからの苦労人でした。幼少の頃、友達の吹き矢が右目に刺さり失明した上、その後母親を亡くしています。それでも家業の海運を手伝い、小学生の頃には石炭や鉱石を船で運ぶ毎日だったそうです。錨の鎖に巻き込まれて右小指の先を無くしてもいます。角界入りしたのは地元の村相撲に無理やり出場させられ、勝ってしまったことがきっかけでスカウトされたそうです。弟子入り当時の伸長は 180 cm 弱、体重 80 kg 程度、その世界では細く頼りない体型でした。しかし、常に正攻法で粘り強く闘ったそうです。親方衆からは立ち合いでの変化についての助言をされても、「次第に（正攻法が）通用するようになります」と言って、自分の信念を変えなかったそうです。

双葉山関の代名詞でもある「後の先」は、幼少時代に負った右目の失明状態から勝ち星を奪い取るための、また、船上で鍛えた粘り強い足腰を活かした彼自身が選んだ究極の立ち合いの戦法であったのだと思います。自分の弱点を克服し、得意な形に持ち込むべく意識して稽古に取り組んだのでしょう。強い信念と工夫・努力に憧れます。

結果が全てではないにせよ、結果が大きく意識されることが多い時代になりました。どんな手を使ってでも勝てばよい・・・はたしてそれでよいのでしょうか。私はそこに至るまでの過程をもっと大切にすべきだと思います。いつの世もその先を見通すことは難しく、結果だけを追い求めていても幸せはすり抜けていくような気がしてなりません。人間同士の関わりや対応、勉強にしてもスポーツにしても、すべて「勝った」「負けた」

だけでその良し悪しを判断することはできません。どのような場面でもそこに至るまでの過程を意識し、大切に取り組みたいものです。「勝った（うまくいった）理由」「負けた（うまくいかなかった）理由」をしっかりと検証したうえで、次のステップに進むことができればよいと思います。



## ■□ 特別委員会 ■□

十中の特色ある活動の一つに特別委員会というものがあります。もともとは、東日本大震災の復興支援を目的として発足した委員会です。以前、十中のPTA会長をされていた松本良幸さんに畑をお借りして野菜を栽培し、収穫した野菜を販売して収益金を地域貢献に役立てる活動をしています。昼休みにも教職員を対象に特別委員会の生徒が野菜を販売してくれていますが、その日の朝に収穫したばかりの新鮮な野菜は大人気です。食べる時は特別委員会の皆さんに感謝の気持ちをもって「いただきます」「ごちそうさま」としっかり挨拶をして食べています。

現在33名の生徒が活動に参加しています。ありがとうございます。これからも頑張ってください。また、教員では、中村先生、森先生、影山先生が活動に協力しています。この貴重な活動を今後も継続していくためには、やはり、PTA、保護者の皆様との協力・連携が大切です。よい連携の形を考えていきたいと思っておりますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

### <年間の活動予定>

4月～5月 販売所（直売小屋）の設置（西府テニスコート付近）、野菜の種まき・植え付け、運動会での野菜販売

6月～7月 野菜の収穫と販売

○朝（登校前）の野菜の収穫と販売…月・水・金曜日 7:30～8:00

○農園で収穫した野菜の袋詰め、販売所への設置 以降は販売所の無人販売。

○昼休みの野菜販売（教職員対象）…月・水・金曜日 13:05～13:15

○学校公開日の野菜（保護者対象）…学校公開のある土曜日

○西府文化センター祭りでの野菜販売…7月15日(土)・16日(日)

9月～12月 収益金で地域貢献活動 ※活動内容は生徒と相談の上で決定

※昨年度は老人ホーム・幼稚園・地域センターへ寄贈品を贈呈

3月 大根、枝豆などの種まき



明日、7月1日（土）の学校公開でも、保護者や地域の皆様を対象に野菜の販売を行います。きゅうり、なす、インゲン、じゃがいも、夏みかん、ミニトマト、枝豆、とうもろこしの販売を予定しています。ぜひ、ご利用ください。